

2015年5月30日 ダイヤ改正のお知らせ

広島都市高速鉄道では、2015年5月30日(土曜日)に新型車両227系7000番台の追加投入に伴い朝ラッシュ時の所要時分短縮と日中運行列車の見直しを行います。

新型車両の特徴

227系7000番台は225系8000番台と共に**最高110km/h**で走行します。これまでの103系3600番台の95km/hを上回り、編成数も十分であることから所要時分短縮を実施いたします。

朝時間帯(平日・土曜日・日曜日)

- ① 紙屋町8時33分着**特別快速**(4両編成)の運用車両に225系または227系を使用し、所要時分を短縮いたします。これにより三次～紙屋町間が**最短61分**で結ばれ、備後庄原～紙屋町間も**最短90分**で結ぶようになります。

特別快速の所要時分比較(下線部が変更箇所)

特別快速	備後庄原発	三次発	安芸市川発	紙屋町着
改正後	<u>7:03</u>	<u>7:32</u>	<u>8:00</u>	8:33
改正前	6:50	7:23	7:58	8:33

また、特別快速の時刻変更に伴い三次北口発着の列車も時刻を変更いたします。

	三次北口発	三次着	接続
改正後	<u>7:26</u>	<u>7:30</u>	特別快速 紙屋町行(三次7:32発・紙屋町8:33着)
改正前	7:17	7:21	特別快速 紙屋町行(三次7:23発・紙屋町8:33着)

この情報は全て架空のものです。実在する企業・団体等へのお問い合わせなどはお控えください。
架空鉄道広島都市高速鉄道 (<http://www60.atwiki.jp/jrhiroshima/>)

日中時間帯(平日・土曜日・日曜日)

- ① **芸備線**直通列車は、高陽線内のみで通過運転を行う**快速**運転を取りやめ、すべて**普通**として運転します(紙屋町発 11 時台～14 時台、三次発 10 時台～13 時台の計 4 往復)。この**普通**列車には 225 系または 227 系が運用されますが、紙屋町～三次間の所要時分は 1 時間 21 分→1 時間 22 分へと延長し、紙屋町～備後庄原間は 1 時間 54 分→1 時間 51 分へと短縮されます。また、これらの列車は**高陽線**列車と同様、紙屋町～古市橋間で**可部線**列車を連結して運行いたします。
- ② **高陽線**列車のうち安芸矢口止めの列車は、芸備線直通列車の普通格下げに伴い廃止いたします。中須・川内の両駅では 1 時間当たり 6 本の停車本数は引き続き確保いたします。また、口田・落合の両駅においても 1 時間当たり 6 本の停車本数を確保することになります。下深川・高陽 NT 中央の両駅では、日中の列車運行間隔を 10～20 分間隔から 12～18 分間隔へと均等化します。

その他

可部線・高陽線・芸備線・福塩線において一部列車に時刻変更等が生じます。

今後の予定

2017 年 3 月までに、**芸備線**で使用されているすべての 103 系 3600 番台を 227 系に置き換えます。導入状況に応じ、適宜ダイヤ改正を行う予定です。

以上

この情報は全て架空のものです。実在する企業・団体等へのお問い合わせなどはお控えください。
架空鉄道広島都市高速鉄道 (<http://www60.atwiki.jp/jrhiroshima/>)